

# I. 自己資本の構成に関する開示事項

(連結自己資本の構成に関する開示事項)

(単位：百万円)

CC1：自己資本の構成（銀行連結・持株）

国際様式の 該当番号	項 目	イ	ロ	ハ
		2022年度末	2021年度末	別紙様式第十四号 (CC2)の参照項目
<b>普通株式等Tier1資本に係る基礎項目</b>				
1a+2-1c-26	普通株式に係る株主資本の額	494,374	475,307	
1a	うち、資本金及び資本剰余金の額	78,234	78,234	(5)+(6)
2	うち、利益剰余金の額	429,438	407,300	(7)
1c	うち、自己株式の額(△)	9,233	7,352	(8)
26	うち、社外流出予定額(△)	4,065	2,874	
	うち、上記以外に該当するものの額	—	—	
1b	普通株式に係る株式引受権及び新株予約権の合計額	—	—	
3	その他の包括利益累計額及びその他公表準備金の額	17,370	51,074	(9)+(10)+(11)+(12)
5	普通株式等Tier1資本に係る調整後非支配株主持分の額	—	—	
6	普通株式等Tier1資本に係る基礎項目の額(イ)	511,745	526,381	
<b>普通株式等Tier1資本に係る調整項目</b>				
8+9	無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライセンスに係るものを除く。)の額の合計額	5,597	6,419	
8	うち、のれんに係るもの(のれん相当差額を含む。)の額	—	—	
9	うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライセンスに係るもの以外のものの額	5,597	6,419	(1)
10	繰延税金資産(一時差異に係るものを除く。)の額	—	—	(3)
11	繰延ヘッジ損益の額	250	△ 137	(10)
12	適格引当金不足額	15,324	22,474	
13	証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	—	—	
14	負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	—	—	
15	退職給付に係る資産の額	11,789	7,515	(2)
16	自己保有普通株式(純資産の部に計上されるものを除く。)の額	—	1	
17	意図的に保有している他の金融機関等の普通株式の額	—	—	
18	少数出資金融機関等の普通株式の額	—	—	
19+20+21	特定項目に係る十パーセント基準超過額	—	—	
19	うち、その他金融機関等に係る対象資本等調達手段のうち普通株式に該当するものに関連するものの額	—	—	
20	うち、無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライセンスに係るものに限る。)に関連するものの額	—	—	
21	うち、繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	—	—	
22	特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—	—	
23	うち、その他金融機関等に係る対象資本等調達手段のうち普通株式に該当するものに関連するものの額	—	—	
24	うち、無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライセンスに係るものに限る。)に関連するものの額	—	—	
25	うち、繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	—	—	
27	その他Tier1資本不足額	—	—	
28	普通株式等Tier1資本に係る調整項目の額(ロ)	32,962	36,273	
<b>普通株式等Tier1資本</b>				
29	普通株式等Tier1資本の額((イ) - (ロ)) (ハ)	478,782	490,108	

(単位：百万円)

## CC1：自己資本の構成（銀行連結・持株）

国際様式の 該当番号	項目	イ	ロ	ハ	
		2022年度末	2021年度末	別紙様式第十四号 (CC2)の参照項目	
<b>その他Tier1資本に係る基礎項目</b>					
30	31a	その他Tier1資本調達手段に係る株主資本の額及びその内訳	—	—	
	31b	その他Tier1資本調達手段に係る株式引受権及び新株予約権の合計額	—	—	
	32	その他Tier1資本調達手段に係る負債の額	—	—	
		特別目的会社等の発行するその他Tier1資本調達手段の額	—	—	
34	その他Tier1資本に係る調整後非支配株主持分等の額	—	—		
36	その他Tier1資本に係る基礎項目の額 (二)	—	—		
<b>その他Tier1資本に係る調整項目</b>					
37	自己保有その他Tier1資本調達手段の額	—	—		
38	意図的に保有している他の金融機関等のその他Tier1資本調達手段の額	—	—		
39	少数出資金融機関等のその他Tier1資本調達手段の額	—	—		
40	その他金融機関等のその他Tier1資本調達手段の額	—	—		
42	Tier2資本不足額	—	—		
43	その他Tier1資本に係る調整項目の額 (ホ)	—	—		
<b>その他Tier1資本</b>					
44	その他Tier1資本の額 ((二) - (ホ)) (ハ)	—	—		
<b>Tier1資本</b>					
45	Tier1資本の額 ((ハ) + (ハ)) (ト)	478,782	490,108		
<b>Tier2資本に係る基礎項目</b>					
46		Tier2資本調達手段に係る株主資本の額及びその内訳	—	—	
		Tier2資本調達手段に係る株式引受権及び新株予約権の合計額	—	—	
		Tier2資本調達手段に係る負債の額	50,000	50,000	(4)
		特別目的会社等の発行するTier2資本調達手段の額	—	—	
48	Tier2資本に係る調整後非支配株主持分等の額	—	—		
50	一般貸倒引当金Tier2算入額及び適格引当金Tier2算入額の合計額	1,199	1,240		
50a	うち、一般貸倒引当金Tier2算入額	1,199	1,240		
50b	うち、適格引当金Tier2算入額	—	—		
51	Tier2資本に係る基礎項目の額 (チ)	51,199	51,240		
<b>Tier2資本に係る調整項目</b>					
52	自己保有Tier2資本調達手段の額	—	—		
53	意図的に保有している他の金融機関等のTier2資本調達手段及びその他外部TLAC関連調達手段の額	—	—		
54	少数出資金融機関等のTier2資本調達手段及びその他外部TLAC関連調達手段の額	—	—		
55	その他金融機関等のTier2資本調達手段及びその他外部TLAC関連調達手段の額	—	—		
57	Tier2資本に係る調整項目の額 (リ)	—	—		

(単位：百万円)

## CC1：自己資本の構成（銀行連結・持株）

国際様式の 該当番号	項 目	イ	ロ	ハ
		2022年度末	2021年度末	別紙様式第十四号 (CC2)の参照項目
<b>Tier2資本</b>				
58	Tier2資本の額（(チ) - (リ)） (ヌ)	51,199	51,240	
<b>総自己資本</b>				
59	総自己資本の額（(ト) + (ヌ)） (ル)	529,982	541,348	
<b>リスク・アセット</b>				
60	リスク・アセットの額の合計額 (ヲ)	3,834,627	4,362,275	
<b>連結自己資本比率及び資本バッファ</b>				
61	連結普通株式等Tier1比率（(ハ) / (ヲ)）	12.48%	11.23%	
62	連結Tier1比率（(ト) / (ヲ)）	12.48%	11.23%	
63	連結総自己資本比率（(ル) / (ヲ)）	13.82%	12.40%	
64	最低連結資本バッファ比率	2.50%	2.50%	
65	うち、資本保全バッファ比率	2.50%	2.50%	
66	うち、カウンター・シクリカル・バッファ比率	0.00%	0.00%	
67	うち、G-SIB/D-SIBバッファ比率			
68	連結資本バッファ比率	5.82%	4.40%	
<b>調整項目に係る参考事項</b>				
72	少数出資金融機関等の対象資本等調達手段に係る 調整項目不算入額	40,782	44,846	
73	その他金融機関等に係る対象資本等調達手段のうち 普通株式に係る調整項目不算入額	3,560	3,345	
74	無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライ ツに係るものに限る。）に係る調整項目不算入額	—	—	
75	繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に係 る調整項目不算入額	13,520	—	
<b>Tier2資本に係る基礎項目の額に算入される引当金 に関する事項</b>				
76	一般貸倒引当金の額	1,511	1,874	
77	一般貸倒引当金に係るTier2資本算入上限額	1,199	1,240	
78	内部格付手法採用行において、適格引当金の合計 額から事業法人等向けエクスポージャー及びリテ ール向けエクスポージャーの期待損失額の合計額 を控除した額（当該額が零を下回る場合にあって は、零とする。）	—	—	
79	適格引当金に係るTier2資本算入上限額	20,910	24,539	

連結貸借対照表の科目が連結自己資本の構成に関する開示項目のいずれに相当するかについての説明

(注記事項)

規制上の連結の範囲と会計上の連結の範囲は同一であります。

(単位：百万円)

CC2：連結貸借対照表の科目と自己資本の構成に関する開示項目の対応関係

項 目	イ		ロ	ハ	ニ
	公表連結貸借対照表				
	2022年度末	2021年度末			
<b>(資産の部)</b>					
現金預け金	1,833,043	2,651,118			
コールローン及び買入手形	—	6,119			
買入金銭債権	—	5,706			
商品有価証券	541	942			6-a
金銭の信託	9,854	8,268			6-b
有価証券	2,617,250	2,501,019			6-c
貸出金	5,991,297	5,758,096			6-d
外国為替	10,045	34,244			
リース債権及びリース投資資産	60,554	60,191			
その他資産	74,120	78,824			6-e
有形固定資産	65,013	66,191			
無形固定資産	8,053	9,236		(1)	2
退職給付に係る資産	16,963	10,813		(2)	3
繰延税金資産	13,003	1,488		(3)	4-a
支払承諾見返	8,527	8,764			
貸倒引当金	△ 45,967	△ 52,485			
資産の部合計	10,662,300	11,148,539			
<b>(負債の部)</b>					
預金	8,044,837	7,959,333			
譲渡性預金	199,419	209,258			
コールローン及び売渡手形	28,708	70,496			
売現先勘定	86,565	8,153			
債券貸借取引受入担保金	723,449	732,995			
借入金	926,993	1,500,795			
外国為替	338	534			
社債	50,000	50,000		(4)	7
信託勘定借	12,988	12,056			
その他負債	55,774	57,106			
役員賞与引当金	56	59			
退職給付に係る負債	358	362			
役員退職慰労引当金	167	204			
睡眠預金払戻損失引当金	264	367			
ポイント引当金	—	155			
偶発損失引当金	926	900			
特別法上の引当金	0	0			
繰延税金負債	—	359			4-b
再評価に係る繰延税金負債	7,112	7,377			4-c
支払承諾	8,527	8,764			
負債の部合計	10,146,489	10,619,283			
<b>(純資産の部)</b>					
資本金	48,652	48,652		(5)	1-a
資本剰余金	29,581	29,581		(6)	1-b
利益剰余金	429,438	407,300		(7)	1-c
自己株式	△ 9,233	△ 7,352		(8)	1-d
株主資本合計	498,439	478,181			
その他有価証券評価差額金	△ 2,920	33,379		(9)	
繰延ヘッジ損益	250	△ 137		(10)	5
土地再評価差額金	13,022	13,415		(11)	
退職給付に係る調整累計額	7,018	4,417		(12)	
その他の包括利益累計額合計	17,370	51,074			
純資産の部合計	515,810	529,256			
負債及び純資産の部合計	10,662,300	11,148,539			

連結貸借対照表の科目が連結自己資本の構成に関する開示項目のいずれに相当するかについての説明  
(付表)

1. 株主資本

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	金額		備考	参照番号
	2022年度末	2021年度末		
資本金	48,652	48,652		1-a
資本剰余金	29,581	29,581		1-b
利益剰余金	429,438	407,300		1-c
自己株式	△ 9,233	△ 7,352		1-d
株主資本合計	498,439	478,181		

(2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

項目	金額		備考	国際様式の 該当番号
	2022年度末	2021年度末		
普通株式等Tier1資本に係る額	498,439	478,181	普通株式にかかる株主資本（社外流出予定額調整前）	
うち、資本金及び資本剰余金の額	78,234	78,234		1a
うち、利益剰余金の額	429,438	407,300		2
うち、自己株式の額（△）	9,233	7,352		1c
うち、上記以外に該当するものの額	—	—		
その他Tier1資本調達手段に係る額	—	—	実質破綻時損失吸収条項のある優先株式にかかる株主資本	31a

2. 無形固定資産

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	金額		備考	参照番号
	2022年度末	2021年度末		
無形固定資産	8,053	9,236		2
上記に係る税効果	2,456	2,817		

(2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

項目	金額		備考	国際様式の 該当番号
	2022年度末	2021年度末		
無形固定資産 のれんに係るもの	—	—		8
無形固定資産 その他の無形固定資産	5,597	6,419	のれん、モーゲージ・サービシング・ライツ以外（ソフトウェア等）	9
無形固定資産 モーゲージ・サービシング・ライツ	—	—		
特定項目に係る十パーセント基準超過額	—	—		20
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—	—		24
無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライツに係るものに限る。）に係る調整項目不算入額	—	—		74

## 3. 退職給付に係る資産

## (1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	金額		備考	参照番号
	2022年度末	2021年度末		
退職給付に係る資産	16,963	10,813		3
上記に係る税効果	5,173	3,298		

## (2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

項目	金額		備考	国際様式の 該当番号
	2022年度末	2021年度末		
退職給付に係る資産の額	11,789	7,515		15

## 4. 繰延税金資産

## (1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	金額		備考	参照番号
	2022年度末	2021年度末		
繰延税金資産	13,003	1,488		4-a
繰延税金負債	—	359		4-b
再評価に係る繰延税金負債	7,112	7,377		4-c
その他の無形資産の税効果勘案分	2,456	2,817		
退職給付に係る資産の税効果勘案分	5,173	3,298		

## (2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

項目	金額		備考	国際様式の 該当番号
	2022年度末	2021年度末		
繰延税金資産（一時差異に係るものを除く。）	—	—	資産負債相殺処理のため、貸借対照表計上額とは一致せず	10
一時差異に係る繰延税金資産	13,520	—	資産負債相殺処理のため、貸借対照表計上額とは一致せず	
特定項目に係る十パーセント基準超過額	—	—		21
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—	—		25
繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に係る調整項目不算入額	13,520	—		75

## 5. 繰延ヘッジ損益

## (1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	金額		備考	参照番号
	2022年度末	2021年度末		
繰延ヘッジ損益	250	△ 137		5

## (2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

項目	金額		備考	国際様式の 該当番号
	2022年度末	2021年度末		
繰延ヘッジ損益の額	250	△ 137	ヘッジ対象に係る時価評価差額が「その他の包括利益累計額」として計上されているものを除いたもの	11

## 6. 金融機関向け出資等の対象科目

## (1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	金額		備考	参照番号
	2022年度末	2021年度末		
商品有価証券	541	942		6-a
金銭の信託	9,854	8,268		6-b
有価証券	2,617,250	2,501,019		6-c
貸出金	5,991,297	5,758,096	劣後ローン等を含む	6-d
その他資産	74,120	78,824	出資金等を含む	6-e

## (2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

項目	金額		備考	国際様式の 該当番号
	2022年度末	2021年度末		
自己保有資本調達手段の額	—	1		
普通株式等Tier1相当額	—	1		16
その他Tier1相当額	—	—		37
Tier2相当額	—	—		52
意図的に保有している他の金融機関等の対象資本等調達手段の額	—	—		
普通株式等Tier1相当額	—	—		17
その他Tier1相当額	—	—		38
Tier2相当額	—	—		53
少数出資金融機関等の対象資本等調達手段の額	40,782	44,846		
普通株式等Tier1相当額	—	—		18
その他Tier1相当額	—	—		39
Tier2相当額	—	—		54
少数出資金融機関等の対象資本等調達手段に係る調整項目不算入額	40,782	44,846		72
その他金融機関等（10%超出資）	3,560	3,345		
特定項目に係る十パーセント基準超過額	—	—		19
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—	—		23
その他Tier1相当額	—	—		40
Tier2相当額	—	—		55
その他金融機関等に係る対象資本等調達手段のうち普通株式に係る調整項目不算入額	3,560	3,345		73

## 7. その他資本調達

## (1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	金額		備考	参照番号
	2022年度末	2021年度末		
社債	50,000	50,000		8

## (2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

項目	金額		備考	国際様式の 該当番号
	2022年度末	2021年度末		
その他Tier1資本調達手段に係る負債の額	—	—		32
Tier2資本調達手段に係る負債の額	50,000	50,000		46

## (単体自己資本の構成に関する開示事項)

(単位：百万円)

CC1：自己資本の構成（銀行単体）

国際様式の 該当番号	項 目	イ	ロ	ハ
		2022年度末	2021年度末	別紙様式第十三号 (CC2)の参照項目
<b>普通株式等Tier1資本に係る基礎項目</b>				
1a+2-1c-26	普通株式に係る株主資本の額	460,501	444,745	
1a	うち、資本金及び資本剰余金の額	77,767	77,767	(5)+(6)
2	うち、利益剰余金の額	396,033	377,205	(7)
1c	うち、自己株式の額（△）	9,233	7,352	(8)
26	うち、社外流出予定額（△）	4,065	2,874	
	うち、上記以外に該当するものの額	—	—	
1b	普通株式に係る株式引受権及び新株予約権の合計額	—	—	
3	評価・換算差額等及びその他公表準備金の額	8,819	45,251	(9)+(10)+(11)
6	普通株式等Tier1資本に係る基礎項目の額（イ）	469,320	489,997	
<b>普通株式等Tier1資本に係る調整項目</b>				
8+9	無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。）の額の合計額	5,520	6,317	
8	うち、のれんに係るものの額	—	—	
9	うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外のものの額	5,520	6,317	(1)
10	繰延税金資産（一時差異に係るものを除く。）の額	—	—	(3)
11	繰延ヘッジ損益の額	250	△ 137	(10)
12	適格引当金不足額	16,771	23,949	
13	証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	—	—	
14	負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	—	—	
15	前払年金費用の額	4,771	3,098	(2)
16	自己保有普通株式（純資産の部に計上されるものを除く。）の額	—	1	
17	意図的に保有している他の金融機関等の普通株式の額	—	—	
18	少数出資金融機関等の普通株式の額	—	393	
19+20+21	特定項目に係る十パーセント基準超過額	—	—	
19	うち、その他金融機関等に係る対象資本等調達手段のうち普通株式に該当するものに関連するものの額	—	—	
20	うち、無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライツに係るものに限る。）に関連するものの額	—	—	
21	うち、繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に関連するものの額	—	—	
22	特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—	—	
23	うち、その他金融機関等に係る対象資本等調達手段のうち普通株式に該当するものに関連するものの額	—	—	
24	うち、無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライツに係るものに限る。）に関連するものの額	—	—	
25	うち、繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に関連するものの額	—	—	
27	その他Tier1資本不足額	—	—	
28	普通株式等Tier1資本に係る調整項目の額（ロ）	27,313	33,622	
<b>普通株式等Tier1資本</b>				
29	普通株式等Tier1資本の額（（イ）－（ロ））（ハ）	442,007	456,374	



(単位：百万円)

## CC1：自己資本の構成（銀行単体）

国際様式の 該当番号	項目	イ	ロ	ハ	
		2022年度末	2021年度末	別紙様式第十三号 (CC2)の参照項目	
<b>その他Tier1資本に係る基礎項目</b>					
30	31a	その他Tier1資本調達手段に係る株主資本の額及びその内訳	—	—	
	31b	その他Tier1資本調達手段に係る株式引受権及び新株予約権の合計額	—	—	
	32	その他Tier1資本調達手段に係る負債の額	—	—	
		特別目的会社等の発行するその他Tier1資本調達手段の額	—	—	
36	その他Tier1資本に係る基礎項目の額 (二)	—	—		
<b>その他Tier1資本に係る調整項目</b>					
37	自己保有その他Tier1資本調達手段の額	—	—		
38	意図的に保有している他の金融機関等のその他Tier1資本調達手段の額	—	—		
39	少数出資金融機関等のその他Tier1資本調達手段の額	—	—		
40	その他金融機関等のその他Tier1資本調達手段の額	—	—		
42	Tier2資本不足額	—	—		
43	その他Tier1資本に係る調整項目の額 (ホ)	—	—		
<b>その他Tier1資本</b>					
44	その他Tier1資本の額 ((二) - (ホ)) (ハ)	—	—		
<b>Tier1資本</b>					
45	Tier1資本の額 ((ハ) + (ハ)) (ト)	442,007	456,374		
<b>Tier2資本に係る基礎項目</b>					
46		Tier2資本調達手段に係る株主資本の額及びその内訳	—	—	
		Tier2資本調達手段に係る株式引受権及び新株予約権の合計額	—	—	
		Tier2資本調達手段に係る負債の額	50,000	50,000	(4)
		特別目的会社等の発行するTier2資本調達手段の額	—	—	
50	一般貸倒引当金Tier2算入額及び適格引当金Tier2算入額の合計額	48	82		
50a	うち、一般貸倒引当金Tier2算入額	48	82		
50b	うち、適格引当金Tier2算入額	—	—		
51	Tier2資本に係る基礎項目の額 (チ)	50,048	50,082		
<b>Tier2資本に係る調整項目</b>					
52	自己保有Tier2資本調達手段の額	—	—		
53	意図的に保有している他の金融機関等のTier2資本調達手段及びその他外部TLAC関連調達手段の額	—	—		
54	少数出資金融機関等のTier2資本調達手段及びその他外部TLAC関連調達手段の額	—	439		
55	その他金融機関等のTier2資本調達手段及びその他外部TLAC関連調達手段の額	—	—		
57	Tier2資本に係る調整項目の額 (リ)	—	439		
<b>Tier2資本</b>					
58	Tier2資本の額 ((チ) - (リ)) (ヌ)	50,048	49,642		
<b>総自己資本</b>					
59	総自己資本の額 ((ト) + (ヌ)) (ル)	492,056	506,016		

(単位：百万円)

## CC1：自己資本の構成（銀行単体）

国際様式の 該当番号	項 目	イ	ロ	ハ
		2022年度末	2021年度末	別紙様式第十三号 (CC2) の参照項目
<b>リスク・アセット</b>				
60	リスク・アセットの額の合計額 (ヲ)	3,718,049	4,300,243	
<b>自己資本比率及び資本バッファー</b>				
61	普通株式等Tier1比率 ((ハ) / (ヲ))	11.88%	10.61%	
62	Tier1比率 ((ト) / (ヲ))	11.88%	10.61%	
63	総自己資本比率 ((ル) / (ヲ))	13.23%	11.76%	
<b>調整項目に係る参考事項</b>				
72	少数出資金融機関等の対象資本等調達手段に係る調整項目不算入額	42,618	45,676	
73	その他金融機関等に係る対象資本等調達手段のうち普通株式に係る調整項目不算入額	3,553	3,666	
74	無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライツに係るものに限る。）に係る調整項目不算入額		—	
75	繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に係る調整項目不算入額	12,055	—	
<b>Tier2資本に係る基礎項目の額に算入される引当金に関する事項</b>				
76	一般貸倒引当金の額	48	82	
77	一般貸倒引当金に係るTier2資本算入上限額	150	261	
78	内部格付手法採用行において、適格引当金の合計額から事業法人等向けエクスポージャー及びリテール向けエクスポージャーの期待損失額の合計額を控除した額（当該額が零を下回る場合には、零とする。）	—	—	
79	適格引当金に係るTier2資本算入上限額	21,088	24,697	

貸借対照表の科目が単体自己資本の構成に関する開示項目のいずれに相当するかについての説明

(単位：百万円)

CC2：貸借対照表の科目と自己資本の構成に関する開示項目の対応関係

項 目	イ		ロ	ハ	ニ
	公表貸借対照表		規制上の連結範囲に 基づく連結貸借対照表	別紙様式第一号 (CC1) を 参照する番号又は記号	付表を参照する 番号又は記号
	2022年度末	2021年度末			
<b>(資産の部)</b>					
現金預け金	1,831,185	2,650,108			
コールローン	—	6,119			
買入金銭債権	—	5,706			
商品有価証券	541	942			6-a
金銭の信託	3,354	3,368			
有価証券	2,623,820	2,507,918			6-b
貸出金	6,049,701	5,818,127			6-c
外国為替	10,045	34,244			
その他資産	54,761	59,759			6-d
有形固定資産	61,764	62,957			
無形固定資産	7,942	9,089		(1)	2
前払年金費用	6,864	4,457		(2)	3
繰延税金資産	14,652	1,591		(3)	4-a
支払承諾見返	8,527	8,764			
貸倒引当金	△ 40,060	△ 46,229			
資産の部合計	10,633,101	11,126,926			
<b>(負債の部)</b>					
預金	8,053,786	7,970,410			
譲渡性預金	230,319	238,958			
コールマネー	28,708	70,496			
売現先勘定	86,565	8,153			
債券貸借取引受入担保金	723,449	732,995			
借入金	924,693	1,498,595			
外国為替	338	534			
社債	50,000	50,000		(4)	7
信託勘定借	12,988	12,056			
その他負債	31,831	34,047			
役員賞与引当金	56	59			
役員退職慰労引当金	145	180			
睡眠預金払戻損失引当金	264	367			
ポイント引当金	—	155			
偶発損失引当金	926	900			
繰延税金負債	—	—			4-b
再評価に係る繰延税金負債	7,112	7,377			4-c
支払承諾	8,527	8,764			
負債の部合計	10,159,715	10,634,054			
<b>(純資産の部)</b>					
資本金	48,652	48,652		(5)	1-a
資本剰余金	29,114	29,114		(6)	1-b
利益剰余金	396,033	377,205		(7)	1-c
自己株式	△ 9,233	△ 7,352		(8)	1-d
株主資本合計	464,567	447,620			
その他有価証券評価差額金	△ 4,453	31,973		(9)	
繰延ヘッジ損益	250	△ 137		(10)	5
土地再評価差額金	13,022	13,415		(11)	
評価・換算差額等合計	8,819	45,251			
純資産の部合計	473,386	492,871			
負債及び純資産の部合計	10,633,101	11,126,926			

貸借対照表の科目が単体自己資本の構成に関する開示項目のいずれに相当するかについての説明  
(付表)

1. 株主資本

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

科目	金額		備考	参照番号
	2022年度末	2021年度末		
資本金	48,652	48,652		1-a
資本剰余金	29,114	29,114		1-b
利益剰余金	396,033	377,205		1-c
自己株式	△ 9,233	△ 7,352		1-d
株主資本合計	464,567	447,620		

(2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

項目	金額		備考	国際様式の 該当番号
	2022年度末	2021年度末		
普通株式等Tier1資本に係る額	464,567	447,620	普通株式にかかる株主資本（社外流出予定額調整前）	
うち、資本金及び資本剰余金の額	77,767	77,767		1a
うち、利益剰余金の額	396,033	377,205		2
うち、自己株式の額（△）	9,233	7,352		1c
うち、上記以外に該当するものの額	—	—		
その他Tier1資本調達手段に係る額	—	—	実質破綻時損失吸収条項のある優先株式にかかる株主資本	31a

2. 無形固定資産

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

科目	金額		備考	参照番号
	2022年度末	2021年度末		
無形固定資産	7,942	9,089		2
上記に係る税効果	2,422	2,772		

(2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

項目	金額		備考	国際様式の 該当番号
	2022年度末	2021年度末		
無形固定資産 のれんに係るもの	—	—		8
無形固定資産 その他の無形固定資産	5,520	6,317	のれん、モーゲージ・サービシング・ライツ以外（ソフトウェア等）	9
無形固定資産 モーゲージ・サービシング・ライツ	—	—		
特定項目に係る十パーセント基準超過額	—	—		20
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—	—		24
無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライツに係るものに限る。）に係る調整項目不算入額	—	—		74

## 3. 前払年金費用

## (1) 貸借対照表

(単位：百万円)

科目	金額		備考	参照番号
	2022年度末	2021年度末		
前払年金費用	6,864	4,457		3
上記に係る税効果	2,093	1,359		

## (2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

項目	金額		備考	国際様式の 該当番号
	2022年度末	2021年度末		
前払年金費用の額	4,771	3,098		15

## 4. 繰延税金資産

## (1) 貸借対照表

(単位：百万円)

科目	金額		備考	参照番号
	2022年度末	2021年度末		
繰延税金資産	14,652	1,591		4-a
繰延税金負債	—	—		4-b
再評価に係る繰延税金負債	7,112	7,377		4-c
その他の無形資産の税効果勘案分	2,422	2,772		
前払年金費用の税効果勘案分	2,093	1,359		

## (2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

項目	金額		備考	国際様式の 該当番号
	2022年度末	2021年度末		
繰延税金資産（一時差異に係るものを除く。）の額	—	—		10
一時差異に係る繰延税金資産	12,055	—		
特定項目に係る十パーセント基準超過額	—	—		21
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—	—		25
繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に係る調整項目不算入額	12,055	—		75

## 5. 繰延ヘッジ損益

## (1) 貸借対照表

(単位：百万円)

科目	金額		備考	参照番号
	2022年度末	2021年度末		
繰延ヘッジ損益	250	△ 137		5

## (2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

項目	金額		備考	国際様式の 該当番号
	2022年度末	2021年度末		
繰延ヘッジ損益の額	250	△ 137	ヘッジ対象に係る時価評価差額が「評価・換算差額等」として計上されているものを除いたもの	11

## 6. 金融機関向け出資等の対象科目

## (1) 貸借対照表

(単位：百万円)

科目	金額		備考	参照番号
	2022年度末	2021年度末		
商品有価証券	541	942		6-a
有価証券	2,623,820	2,507,918		6-b
貸出金	6,049,701	5,818,127	劣後ローン等を含む	6-c
その他資産	54,761	59,759	出資金等を含む	6-d

## (2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

項目	金額		備考	国際様式の 該当番号
	2022年度末	2021年度末		
自己保有資本調達手段の額	—	1		
普通株式等Tier1相当額	—	1		16
その他Tier1相当額	—	—		37
Tier2相当額	—	—		52
意図的に保有している他の金融機関等の対象資本等調達手段の額	—	—		
普通株式等Tier1相当額	—	—		17
その他Tier1相当額	—	—		38
Tier2相当額	—	—		53
少数出資金融機関等の対象資本等調達手段の額	42,618	46,509		
普通株式等Tier1相当額	—	393		18
その他Tier1相当額	—	—		39
Tier2相当額	—	439		54
少数出資金融機関等の対象資本等調達手段に係る調整項目不算入額	42,618	45,676		72
その他金融機関等（10%超出資）	3,553	3,666		
特定項目に係る十パーセント基準超過額	—	—		19
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—	—		23
その他Tier1相当額	—	—		40
Tier2相当額	—	—		55
その他金融機関等に係る対象資本等調達手段のうち普通株式に係る調整項目不算入額	3,553	3,666		73

## 7. その他資本調達

## (1) 貸借対照表

(単位：百万円)

科目	金額		備考	参照番号
	2022年度末	2021年度末		
社債	50,000	50,000		7

## (2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

項目	金額		備考	国際様式の 該当番号
	2022年度末	2021年度末		
その他Tier1資本調達手段に係る負債の額	—	—		32
Tier2資本調達手段に係る負債の額	50,000	50,000		46

## 自己資本調達手段に関する契約内容の概要および詳細

当行の自己資本調達手段に関する契約内容については、インターネット上の当行ウェブサイト (<https://www.gunmabank.co.jp/ir/>) にて開示しております。